E 2 本日の試合結果一覧

開催日 2024/01/21

2023-24 V.LEAGUE DIVISION3 MEN

試合番号	809	試合会場	YohaSアリーナ～本能に、感動を。～（千葉公園総合体育館）	観客数	349
開始時間	13:00	終了時間	15:08	試合時間	02:08
主審	笈川　博彰	副審	池畑　翔		

	千葉ZELVA		奈良ドリーマーズ
通算	6 勝 5 敗		7 勝 3 敗
ポイント	15		22
3		2	
25	第１セット	20	
26	第２セット	24	
21	第３セット	25	
23	第４セット	25	
15	第５セット	6	

監督コメント（千葉ZELVA）

いつも応援ありがとうございます。ホームゲーム２日目。昨日に続いて連勝を取りに行きたい一戦でした。第１、第２セットは、奈良さんのミスに助けられた場面が多かったものの、自分たちの強みのブロックでリズムを作ることができました。第３、第４セットは、こちらの連続失点から立て直すことができず、また、相手セッターのトスワークにブロックが翻弄され、厳しいセットとなりました。第５セットは要所で、サーブで崩しブロックで得点を重ねることができ、勝ち切ることができました。
来週は兵庫でのアウェー戦です。引き続き応援よろしくお願いします。

監督コメント（奈良ドリーマーズ）

本日は千葉さんの思い切りのよいサーブと、高いブロックに苦しい展開が続き敗戦となってしまった。随所に良いプレーも見られたので、来週一週空いたところで再調整し、残りの試合に臨みたい。
本日もたくさんの応援ありがとうございました。

要約レポート

昨日、初のホームゲームで勝利を収め、勢いを得たい千葉ZELVAと連勝を伸ばしたい奈良ドリーマーズとの一戦。
第１セット、序盤は一進一退となったが、千葉は松下(正)のスパイクから大きくリードする。奈良は中西のスパイクで千葉を追うが、最後は千葉がセットを先取した。
第２セット、序盤は千葉・松下(正)のサーブで奈良を崩し、座間のブロックで勢いにのる。中盤は奈良・岡本、ウッズのスパイクによってテンポを崩すも、デュースを千葉が制す。
第３セットは第２セットのクイックの応酬とは違い、バックアタックの打ち合いでリードを取らせない。中盤に、奈良が長いラリーを制して勢いを得ると、そのまま第３セットを制した。
第４セットは、千葉・座間が連続ブロックでリードを奪うものの、奈良は高橋のブロックなどで千葉を追い抜く。最後は片野坂のスパイクで奈良がセットを収める。
第５セットは、前半、千葉・松下(正)のブロックや杉崎のサービスエースで流れを引き寄せ、さらに荒瀬のブロックや松下のサーブで勢いをそのままに千葉が新しいホームで連勝した。

試合番号	810	試合会場	YohaSアリーナ～本能に、感動を。～（千葉公園総合体育館）	観客数	349
開始時間	15:50	終了時間	18:08	試合時間	02:18
主審	梅北　将大	副審	赤塚　拳斗		

	警視庁フォートファイターズ		近畿クラブスフィーダ
通算	5 勝 5 敗		3 勝 7 敗
ポイント	16		10
2		3	
28	第１セット	30	
25	第２セット	21	
22	第３セット	25	
28	第４セット	26	
16	第５セット	18	

監督コメント（警視庁フォートファイターズ）

（キャプテン：吉澤 玄祐）
リードする展開を作るも、終盤に追いつかれて、自分たちで流れを止めてしまった。
切り替えて次の試合に臨みたい。

監督コメント（近畿クラブスフィーダ）

戦術が徹底できていないところやミスも多発していたが、勝ってこそ反省点が明確になる。
次節は１週空いて、ホームゲーム。たくさんのファンの皆様の前で良いバレーをお見せしたい。
本日も応援ありがとうございました。ホームゲームもよろしくお願いします。

要約レポート

連勝して順位を上げたい警視庁フォートファイターズと、連敗を避けたい近畿クラブスフィーダとの一戦。
第１セット、序盤は警視庁・小山、平原、近畿・秦、藤川の激しい撃ち合い。終盤、デュースまでもつれ込んだが、近畿・秦の連続スパイクで近畿がセットを先取した。
第２セット、序盤から警視庁・阿部のクイックを起点にリードを広げる。近畿は阿雲、藤川にボールを集め警視庁を追うがリードを縮めることができず、警視庁がセットを奪取した。
第３セット、警視庁・金子が多彩な攻撃や斎藤のサービスエースで近畿を突き放す。しかし、近畿は秦のスパイク、ブロックで警視庁に追いつく。終盤まで攻防戦が続いたが、近畿は秦のサーブ、藤川のブロックでセットを取り返した。
第４セット、近畿・秦、藤川がスパイクを決めると、警視庁・小山が打ち返し攻防戦となる。最後まで一進一退の攻防が続いたが、最後は警視庁・阿部のブロックが決まり、フルセットに持ち込む。
第５セット、お互い一歩も譲らず一点を争う展開となったが、最後は近畿・秦のブロックと北村のスパイクが決まり、近畿がフルセットで勝利した。

試合番号	811	試合会場	板橋区立小豆沢体育館	観客数	373
開始時間	12:00	終了時間	13:56	試合時間	01:56
主審	及川　千春	副審	高野　修		

	大同特殊鋼レッドスター		トヨタモビリティ東京スパークル
通算	6 勝 4 敗		4 勝 5 敗
ポイント	19		11
2		3	
25	第１セット	21	
18	第２セット	25	
25	第３セット	20	
22	第４セット	25	
11	第５セット	15	

監督コメント（大同特殊鋼レッドスター）

本日もご声援ありがとうございました。
年明けから勝利が遠いですが、来週に向けてまた気持ちと身体を整えて臨みたいと思います。
応援してくれている皆様の心を動かすプレーができるよう、チームとして、もうひとつ殻を破り成長していきたいと思います。

監督コメント（トヨタモビリティ東京スパークル）

先週に続き地元東京での試合なので、選手スタッフ一丸となり臨みました。
非常にタフなゲームとなりましたが、最後まで紅林、東、野田の三選がボールを拾ってくれて、勝ち切ることができました。
また、会場でたくさんの応援も後押しとなりました。
次週に向けて頑張りますので、応援よろしくお願いします。

要約レポート

優勝を目指し、連敗から抜け出したい大同特殊鋼レッドスターと、先週の快勝を弾みに連勝を狙うトヨタモビリティ東京スパークルの対戦。
第１セット、トヨタモビリティは紅林、野田、大同特殊鋼は境、佐藤を中心にレシーブをあげ、得点につなげる。中盤に入り大同特殊鋼は大坪、森、山本のサーブで相手を崩し連続得点をあげて一歩抜け出すと、早坂がこのセットだけで３本目となるブロックを決めてセットを先取する。
第２セット、トヨタモビリティは東のサーブでリードすると、中盤に岩阪や浅川の活躍で８連続得点をあげる。大同特殊鋼も代わって入った利内のアタックで追いかけるが、トヨタモビリティは、森のアタックで連続得点をあげて、セットを取り返す。
第３セット序盤、トヨタモビリティが一歩リードする。終盤、大同特殊鋼は利内、大坪のアタックで逆転すると、空のサーブでリードを広げ、最後は利内のブロックでセットを取り返す。
第４セット、中盤にはいると、トヨタモビリティは東、星名のサーブで相手を崩しリードする。大同特殊鋼は山本、寺尾、大坪のアタックで点差を縮めるが、トヨタモビリティは浅川、紅林のアタックなどで点差を守り、フルセットに持ち込む。
第５セット、トヨタモビリティは浅川、岩阪のアタックが決まりリードすると、ここでタイムアウトとメンバーチェンジを行う。この作戦が見事的中し、山崎のサーブで崩し、三村のブロック、森のアタックで、最大６点差をつける。大同特殊鋼も利内、大坪がアタックで追いかけるが、トヨタモビリティは紅林のアタックで連勝を飾った。

試合番号	812	試合会場	板橋区立小豆沢体育館	観客数	373
開始時間	14:50	終了時間	16:31	試合時間	01:41
主審	金廣　祐介	副審	明石　直樹		

	東京ヴェルディ		フラーゴラッド鹿児島
通算	4 勝 4 敗		8 勝 2 敗
ポイント	13		24
1		3	
15	第１セット	25	
25	第２セット	21	
19	第３セット	25	
16	第４セット	25	
	第５セット		

監督コメント（東京ヴェルディ）

今日は相手のサーブにやられた。
セットを取ることもあったが、レセプションが崩れると厳しいケースになってしまう。
来週までには仕上げてきたい。
ファン、サポーター、関係者、スポンサーの皆さま、応援ありがとうございました。

監督コメント（フラーゴラッド鹿児島）

まずチームの選手たちは戦うスピリットが足りないです。目の色を変えて戦う相手に立ち向かうことが必要です。なので今後は１日１日を軽視しないで、ウエイトトレーニングとボールトレーニングを全力で取り組んでいきます。
本日もたくさんの応援ありがとうございました。次週もまたよろしくお願いいたします。

要約レポート

第１セット、序盤からフラーゴラッド鹿児島が藤原、織田がアタックを決め、試合をリードする。東京ヴェルディは時田のアタックや石黒のブロックなどで応戦する。鹿児島は長友の２本のサービスエースなど４連続得点でさらに点差を広げる。東京Ｖも木村や野沢にボールを集めるが、連続得点には繋がらず。終盤、Ｆ鹿児島は、再び長友の２本のサービスエースで粘る東京Ｖを抑えてセットを先取する。
第２セット、東京Ｖは序盤に辻田のブロックで優位に立つと、随所で木村や野沢のアタックが決まりリードを保つ。Ｆ鹿児島は森井(泉)が攻撃陣を操り、藤原らのアタックで点差を縮める。中盤も東京Ｖは選手交代で守備を固め、時田らのアタックで点を重ねる。終盤、Ｆ鹿児島・織田のアタックを渡部がブロックで制し、東京Ｖがセットを奪取する。
第３セット、東京Ｖは辻田の活躍で点を重ねるが、Ｆ鹿児島は粘り強く繋いで藤原や坂元がアタックを決め、試合をリードする。東京Ｖは難波や野沢の好レシーブから石黒や時田がアタックを決めて追いかける。中盤以降、野沢のアタックが随所で決まり追い上げる東京Ｖだが、Ｆ鹿児島は攻撃の手を緩めることなくリードを保ち、このセットを取る。
第４セット、序盤から東京Ｖは難波、Ｆ鹿児島は前田の両リベロの堅守もあり、一進一退の攻防を繰り広げる中、Ｆ鹿児島は森のサーブから波に乗り、点差を広げる。時田がアタックやサービスエースを決め、必死に追いかける東京Ｖだが、Ｆ鹿児島は森や石井が随所で活躍しリードを広げてこのセットも取り、勝利した。

※本票の著作権は、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。